

# 求名だより

令和3年  
11月1日  
さつま町  
求名公民館  
第3号

## ☆求名小学校運動会

9月19日(日)求名小の秋季運動会が同小校庭で盛大に開催されました。本来であれば、区との合同による大運動会となる予定でしたが、なかなか収束しないコロナ禍の中で小学校のみ単独開催とならざるを得ませんでした。当日は、区や公民会の役員等多くの方々が、係員や応援団として参加して頂き素晴らしい大会となりました。

来年こそは、区と小学校との合同大運動会が盛大に開催できることを祈念したいです。

また、夏休みに一生懸命に練習して披露してくれた子供たちの鷹踊りも素晴らしかったです。保存会の方々もご苦勞様でした。



## ☆秋のあいさつこだま運動

9月1日(水)から6日(月)までの4日間、区役員・地区公民会長・民生委員の方々の協力により、小学校近くの交差点3カ所で登校児童への声かけと交通安全を図るため立哨活動を実施しました。ご協力頂いた皆様有難うございました。

登校する子供達もこちらからの声かけに「おはようございませう」と元氣よく明るい笑顔で応えてくれました。

地域の宝である子供達を区民皆で温かく育んでいきましょう。



## ☆敬老助成金交付

各地区公民館では、9月7日(火)各地区公民館が実施する敬老行事に対し助成金を交付しました。公民館では、当助成金を活用して、敬老対象の方々に記念品等を贈呈されました。

求名区全体の65才以上の高齢者数は、8月1日現在623人(高齢化率49%)です。

今年度は、これまでの「区敬老会」に加え、「区敬老グラウンドゴルフ大会」の開催を計画していましたが、生憎の急激な新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、急遽中止とさせて頂きました。

来年こそは、是非とも開催したいと思っております。その際、皆さん奮ってご参加ください。

◆各地区65才以上高齢者数(高齢化率)  
 下手99人(57%)・下中40人(47%)  
 求名町77人(44%)・上中42人(39%)  
 未栄の郷64人(63%)・下狩宿38人(60%)  
 上狩宿26人(65%)・熊田38人(44%)  
 戸子田56人(38%)・広橋72人(47%)  
 黒鳥71人(50%)



▼助成金を各地区公民館長さん方へお渡しさせて頂きました。

## ☆特定健診報奨金交付

昨年度の町特定健診において、町が目標としている受診率70%を達成された区内6公民館に対して、9月7日(火)報奨金を交付しました。

特定健診は、自分自身の健康を保持し、万一病気になる場合も早期発見・早期受診により回復できる重要な機会となります。区民皆がいつまでも健康で長生きできるように受診しましょう。

▼報奨金交付公民会(受診率)  
 下手(81%)・上中(100%)  
 上狩(80%)・熊田(78%)  
 広橋(73%)・黒鳥(93%)



上中公民会：受診率100%達成

## ☆黒鳥の睡蓮



黒鳥公民館前  
の休耕地には  
睡蓮の花が  
咲いています。  
近くを通行  
される際は  
お立ち寄り  
ください。

(花の見頃)  
4~10月頃まで  
※来年は、是非  
お越しください。

☆黒鳥ふれあいサロン活動紹介  
 黒鳥公民会の「ふれあいサロン」は、平成18年から代表の「今東ひろ子」さんを中心に「グラウンドゴルフ」や「ころばん体操」・「昼食会」・「1日旅行」など多様な活動をこれまで続けてきておられます。  
 昨年からのコロナ禍の中で、活動思うようにできない日々が続いていましたが、今回10月6日(水)から活動を再開されました。  
 当日、集落の神社境内で会員16人の方々が、久しぶりにグラウンドゴルフを歓声をあげながら楽しまれていました。



昭和4年頃

昭和52年頃

▼昔の校舎写真

**校歌 (昭和26年制定)**

一 風がかがやく 希望を  
 みどりあふれる 窓あけて  
 ああなごやかな おみがえる  
 みんごで仲よく 求名校  
 さぞこうよ

二 雲がわきたつ 力を  
 うけて明るい 青空に  
 ああはつらつと もえている  
 ただえて明日を つくろうよ  
 求名校

三 はどが平和の 使いを  
 愛とまことの ゆめを  
 ひろい世界の 友をよぶ  
 ああ友愛の 求名校  
 歌おうよ

作詩 坂口 利雄  
 作曲 戸子田 昭治  
 作詞 坂口 利雄  
 作曲 西川 昭治

求名小学校校歌  
 (昭和26年制定)  
 作詩 坂口 利雄  
 作曲 戸子田 昭治  
 作詞 坂口 利雄  
 作曲 西川 昭治

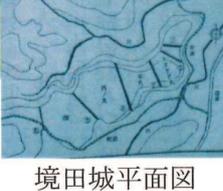
ゆかりも古き学び舎の  
 歴史を語りつづける  
 理髪部800の  
 歴史にこころしめは  
 その名におう  
 求名校

☆求名小学校の校歌  
 先日、関東求名会から求名小学校の校歌(昭和26年制定)の「作詞者は誰?」との質問がありました。作曲は当時6年担任の西川昭治先生、作詞は坂口利雄先生です。坂口氏は、笠沙中教諭で昭和23年制定の「鹿児島県民の歌」の作詞者でもあります。  
 当時、県議・県教育委員であった戸子田等氏(戸子田出身)が、同氏に依頼されたようです。求名村の第4代村長、新「薩摩町」初代町長でもあった方です。  
 (左下写真は、現在「宮之城ひまわり館」にある戦前の求名小学校のピアノと昭和10制定の「校歌」です。)

☆求名の旧跡「境田城」  
 四国伊予(愛媛県)の守護の一族河野信盛は、明徳3年(1332)島津氏に請われ、渋谷鶴田氏支援のため、薩摩に下向し境田城に在城しました。  
 応永2年(1500)第三次鶴田合戦に敗退、父と二男は求名に残り狩宿の地に居住、長男信俊(後「通正」)は、日州真幸院吉田(えびの市)へ移住、北原氏の家臣として任えられました。  
 移住後は、河野氏改め「境田氏」と名乗り、建山の地に天満社を建て吉田の鎮守としました。その経緯は、故湯田信義氏の「境田城物語」に詳細に記されています。(左写真下に城平面図と物語)



左写真は  
 えびの市  
 の天満宮  
 です。



境田城平面図



- ☆行事予定
- 十一月
  - 10日 秋季全国火災予防運動 (15日まで)
  - 28日 求名区公民会長研修
  - 28日 求名区災害支援隊研修
  - 十二月
  - 26日 歳末助け合い運動
  - 28日 求名交流館年末大掃除



カッタ遊び

※右の絵は、宮之城屋地居住の絵手紙作家「小向井一成」先生の作品です。  
 当該作品は、以前毎日新聞等に掲載された記事の一部抜粋です。今は、懐かしい思い出となつた昭和三十年代の遊びの絵ですが、見て思わずあの頃を思い出してホッコリしますよね。  
 今回、先生の了解を得て掲載しました。

(編集後記)  
 コロナ禍の中、いつの間にか季節が晩秋となり、朝晩急に肌寒くなつてきた昨今です。  
 区広報紙もなんとか第三号を発売することができました。  
 これからも区民の皆様にお身近な情報を分かりやすくお伝えする心掛けて参りたいと思ひます。(館長)